



# 保健室の1年間



1年間大変お世話になりました。保健室の様子をお伝えします。

保健室利用件数は **2753** 件でした。(2月27日現在)

半数以上が怪我などの外科的事由、続いて発熱などの内科的事由、相談・休養、服薬介助の順で来室する割合が高くなりました。

今年度は、少しずつ再開された学校行事に伴う悩みなど、昨年度に比べて相談・休養の件数が増加しました。悩んでいる最中は苦しく、良いことなんて無いように感じます。しかし、その苦しみを乗り越えたあとは、必ず成長しているものです。悩んだ分だけ気付くことが増え、それが自分の強みや武器になるからです。子どもたちにとって、たくさんの経験を積み、成長できた1年だったのではないかと感じています。

## 思春期以降に発症しやすい病気 統合失調症 (とうごうしっちょうしょう)

**統合失調症**とは、こころや考えがうまくまとまらなくなる精神的な病気です。幻覚や妄想といった症状が現れ、**多くは10歳代の後半以降**、30歳くらいまでに発病します。

統合失調症になると、以下の2つの症状が現れます。

### ◎陽性症状

- 幻聴：聞こえないはずの音が聞こえる
- 幻視：見えないはずのものが見える
- 幻嗅：におわないはずのものがにおう
- 妄想：事実ではないことを信じ込む

### ◎陰性症状

- 感情や表現力が乏しくなる
- 意欲が低下する

統合失調症は日本でおおよそ100人に1人が発症しており、珍しい病気ではありません。治療によって安定した状態を維持している患者様も多いため、じっくりと治療に向き合えば回復できます。気になる症状があった際には、早めに受診いただくと安心です。

保健室では、いつでも相談を受け付けております。

